

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

2025 年度新入社員導入教育



今年度の新卒新入社員は、入社式後の4月1日から4日まで、導入教育を通じて社内のルールや基礎知識を学びました。

特に今年度は、社外講師を招いてのビジネスマナー研修を実施し、入社5年目までの先輩社員も含め14名が、先輩/後輩の合同チームによるチームビルディング活動や報連相のロールプレイを通じて、ビジネスマナーの基本と企業人としての心構えを理解(復習)しました。

(担当部署：総務部 Tel:077-534-0956)



「ビジネスマナー研修」



LAN ケーブル性能評価



「実技実習」
ボルト締結シミュレータ

自由研削といし取替え等業務特別教育



3月26日に、安全管理部が講師をつとめ、自由研削といし取替え等の業務特別教育を開催しました。滋賀に在籍する従業員、共栄会など19名が受講しました。

自由研削といし取替え等の業務特別教育は、労働安全衛生法第59条第3項および労働安全衛生規則第36条第1号に基づき、研削といしの取替えや試運転を行う業務に従事する者は、特別教育を受講することが義務付けられています。

本教育では、研削といしの種類と選定方法・取替え手順と安全確認・使用時の注意点と安全対策を学び、実技では実際に卓上グラインダーの研削といし交換及び、バランスの取り方を実施し、研削といしの破損や飛来による災害防止に重要な試運転検査や保護覆い等の重要性も学びました。

今後も全従業員が一丸となって無事故・無災害で働けるよう、様々な安全教育の実施に取り組んでいきます。

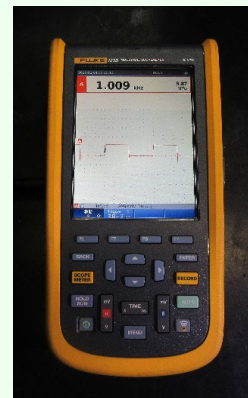
(担当部署：安全管理部 Tel:077-534-0956)



保全事業 豆知識 1 3 『携帯型オシロスコープについて』

工場にある設備は様々な電気信号で制御を行っており、見えない電気を安全かつ正確に点検するために様々なツールを活用し日々の電気設備点検を実施しています。愛媛保全事業部保全2部では、オシロスコープ、マルチメータ、ペーパーレスレコーダの機能が1台に搭載された『携帯型オシロスコープ』を活用して点検を実施しています。

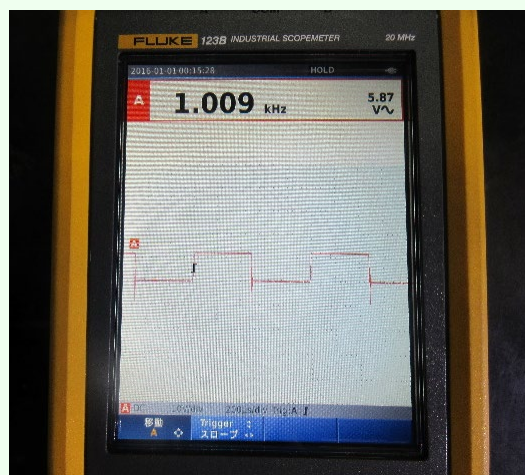
その点検の一例として、駆動制御でよく使用されている駆動パルス信号は、その波形を点検・確認することが重要で、操業中・定期修理後の試運転時に健全性の確認や異常発見、特にトラブル発生時には波形の状態を解析することで原因究明にも活用しています。また、点検で蓄積した過去データと比較することにより異常の有無を確認することも可能です。



測定ツール



点検風景



測定結果例：パルス波形